

様式第2号（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	第1回川島町総合振興計画審議会	
開 催 日 時	令和4年11月21日（月）午前10時から11時40分	
開 催 場 所	川島町役場 中会議室	
議 題	（1）川島町総合振興計画及び川島町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理について	
公開・非公開の別	公 開（傍聴者0名） ・ 非公開 ・ 一部非公開	
非公開の理由 （非公開の場合のみ）		
出席者	委員	鈴木委員、今井茂夫委員、鹿山委員、利根川委員、中島委員、丸山委員、石島委員、猪鼻委員、今井敏義委員、堺委員、遠山委員、西村委員、小林委員
	事務局職員	政策推進課 藤間課長、友野主幹、北尾主査、品川主任
配布資料	会議次第、資料1～4、諮問書	
審議会等の内容・概要		
<p>1. 開 会</p> <p>2. 委嘱状の交付</p> <p>3. 自己紹介（資料1）</p> <p>4. 町長あいさつ</p> <p>5. 会長選出</p> <p>川島町総合振興計画審議会条例第4条に基づき、委員の互選により、西村 弥氏が会長に選任され、石島 一久氏が副会長に選任された。（資料2）</p> <p>6. 会長あいさつ</p> <p>7. 諮問</p> <p>飯島町長より、川島町総合振興計画審議会西村会長に諮問書を手渡しした。</p> <p>8. 議事</p> <p>（事務局より議事に入る前に、川島町審議会等の会議の公開に関する要綱に基づき、会議</p>		

は原則公開であることを説明する。なお、会議録を公開するが、発言委員名は記載しない旨で委員より了承を得る。)

会 長：議事録署名委員を指名する。鈴木委員、今井茂夫委員を指名する。また来週 11 月 28 日の会議についても、審議の内容は、本日の審議会の続きであるため、両委員に議事録署名委員を指名する。

(1) 川島町総合振興計画及び川島町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理について

(事務局にて資料 3 を用いて説明。資料 4 については、代表事業ごとに説明。以下意見等があった事業についてのみ記述する。)

(戦略目標 1 まもる 重要施策 2 「持続可能な循環型社会の実現」)

会 長：評価指標の 1 人 1 日あたりのごみの総排出量について、総排出量とは、あらゆるごみのことでいいのか。

事務局：あらゆるごみの排出量となっている。分別したごみが資源化されたとしても、総排出量に含まれる。

会 長：ごみの総排出量を減らすのは大事なことだが、可燃ごみとリサイクルできるごみについては、意味合いが違う。その中で一番減らさなきゃいけないのは、可燃ごみなので、次年度以降は評価指標について、細かいごみの基準にしたほうがいいのではないか。

事務局：基準については、検討していく。

(戦略目標 1 まもる 主な施策 1 「自治・コミュニティの推進」)

委 員：自治会の加入率の減少だが、新しく転入した若い夫婦に加入を勧めても、加入してくれない。新しく自治会に入ってもすぐに脱退してしまう。というのが私の住んでいる地域の現状である。

コミュニティの関係と前の施策のごみの関係は密接であり、町からの情報が自治会経由で伝わらなくなり、それでごみの出し方も変わってきてしまう。自治会に入らない方にも同じような情報が届く方法を、町でもしっかりと施策として考えたほうがいい。

高齢になったから、自治会を脱退する人もいて、若い方はメリットがないから自治会に入らない。最終的に加入率が下がっても、コミュニティは維持できるのか。川島だけでなく、他の地域も同じような状況にあるんじゃないかと思うが、それ

を止めるためには行政が住民と一体になった考え方を持って進めていかないと  
いけない。また加入するメリットを町としても考えてもらいたい。

会 長：多くの自治体は、自治会の加入率の低下に悩んでいる。川島町はそれでも7割強  
という非常に高い加入率である。目標は自治会の加入率が上がる目標になってい  
るが、今のご指摘を聞くと、適切なかどうか。

目標値を動かしていいのかわからないが、目標を詳細化するというのは、私は有  
りであると思う。自治会加入率を8割まで上げるのは、実現不可能であると思  
うので、検討課題として、今後庁内で協議するべき。

事務局：担当課と協議していく。

(戦略目標1 まもる 主な施策2 「消防・防災体制の充実」)

会 長：旧村単位で防災アドバイザーが各1人いるというなら、サブリーダーを置けば、  
12人に増えるのではないかな。

委 員：昔は自警団があって、消防団と協力して訓練をやっていた。消防団は昔から地域  
のことをやっているのだから、地域のいろんなことができるが、自主防災リーダーを  
増やしても、消防・防災体制の充実につながるのかな。

委 員：地震や火災など町との連携し、避難所の運営等指示含めてやってもらうのが防災  
アドバイザーであり、そういったアドバイザーを育成することを目指してい  
る。15人という目標人数設定は適切なのではないかな。

会 長：防災アドバイザーの効果がどうなのか、あるいは評価指標を改善するのか、事業  
課と相談していただければと思う。

事務局：評価目標については、一昨年から昨年にかけて皆様の意見をいただいた中で、基  
本的に変更するものではないという認識を持っている。行政改革推進委員会  
でも、行政が簡単に目標を変えるのはよくないという指摘がある。

したがって、目標の達成に向けて努力するのが、正しい姿かと思う。総合振興計  
画策定にあたって、町議会においても、目標の達成は厳しいんじゃないかという  
指摘をいただいている。だが、一度掲げた目標なので、少しでも近づけるように努  
力していくのが必要である。目標数値を変えるのであれば、後期基本計画で目標  
を変更していきたい。

ただ、別の指標で進行管理をしたほうがいいのかという意見もあるので、目標に向か  
って進んでいくとともに、他に適正な指標のある達成困難な事業

については、別の指標を作って事業を管理していくことも検討していきたい。

会 長：目標の立て方が意欲的すぎて、達成困難なものも出てくるとは思う。しかし実際にどう努力して取り組んでいくと見えてくるのは、それで問題だと思う。なので一度策定した計画でその指標についてはそれで進めていくとしつつも、やはりその裏できちんと努力したところがちゃんと数値で測れるような形にしていく必要があり、前向きに検討していただきたい。

事務局：検討していく。

（戦略目標1 まもる 主な施策3 「人権尊重・男女共同参画の推進」）

会 長：アンケートで不満足度を測っていると思うが、不満足の原因は聞いていないか。

事務局：いくつかアンケートをもとにした指標があるが、一般的な政策分野の満足度については、5段階で選んでいただく手法になっている。それぞれの施策について、理由を確認する設問はない。

会 長：逆に理由を設けると答えるのが手間になって、回答率の問題もあり、難しいところである。

委 員：男女共同参画やLGBTについて、いろんな企業で社内セミナーが活発にされている。LGBTに対する配慮は必要である。

事務局：意見を担当課に伝え、進めていきたい。

（戦略目標1 まもる 主な施策5 「健康づくりの推進」）

会 長：実績が集計中だが、実績が出た段階でフォローアップできればと思うので、来年の審議会で審議していきたい。

事務局：来年度の審議でお願いします。

（戦略目標1 まもる 主な施策7 「障がい者福祉の充実」）

会 長：評価が設置準備となっているが、進んでいる設置準備と進んでいない設置準備があるということで、目標と評価が繋がっていない感じがする。サブ指標みたいなものを立てるのを検討していただきたい。

事務局：検討していく。

（戦略目標1 まもる 主な施策8 「高齢者福祉の充実」）

会 長：コロナ禍で、開催回数が大幅に減ったことは仕方ないことだと思うが、今後やり方を変えることがあったら、そのあたりを評価に反映させたほうがいい。

事務局：事業方法が変わるようであれば、評価の方法について検討する。

(戦略目標 1 まもる 主な施策 9 「社会保障の充実」)

委員：健康管理システムと特定健康診査についてはリンクして、受診率の向上を図っているのか。

事務局：個人の健康の状況についてはリンクさせ、受診勧奨を積極的に実施している。

(戦略目標 1 まもる 主な施策 11 「自然環境と共生するまちづくり」)

委員：評価の考え方と各種事業と評価指標の内容がかけ離れている感じがするので、もう少し整理をしたほうがいい。

事務局：担当課と調整する。

(戦略目標 1 まもる 主な施策 16 「安全に通行できる道路の整備」)

委員：危ない道路の相談など、どこに相談にいったらいいのか知らなかったのもっと周知してほしい。

会長：評価指標の歩道整備率と事業概要が繋がっていないような気がするので、他の指標等も検討してほしい。

事務局：担当課と協議していく。

(戦略目標 1 まもる 主な施策 17 「持続可能な公共交通網の形成」)

委員：評価指標の満足度が下がっているのに、事業費を下げる計画で満足度は上がっていくのか。


事務局：事業費を上げれば上げるほど評価が上がるとも限らないが、令和3年度においては、川島町役場線を運行した影響で、事業費が上がっている。

(戦略目標 1 まもる 主な施策 19 「公共施設の訂正な管理」)

会長：評価指標の目標の削減調整について、削減調整が年度ごとに、何をやってるのかわかるようにしたほうがいい。

事務局：検討する。

9. 閉 会

署 名	鈴木 治 
	今井 茂夫 